

# CASE 03

業種：製造業 従業員数：8名

診断対象施設の用途：事務所・工場

年間エネルギー使用状況：(原油換算：96.9kL/年)

※省エネ診断時に提出のあった資料に基づく

省エネ診断					実施の有無	実施結果		
提案内容	エネルギー種別	エネルギー削減効果		CO <sub>2</sub> 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)		エネルギー削減効果		CO <sub>2</sub> 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)
		削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)			削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)	
① コンプレッサ吐出圧の低減	電力	86	0.78	1.8	×	-	-	-
② デマンド監視装置の導入	電力	383	-	-	×	-	-	-
③ 変圧器の統合	電力	89	0.81	1.9	×	-	-	-

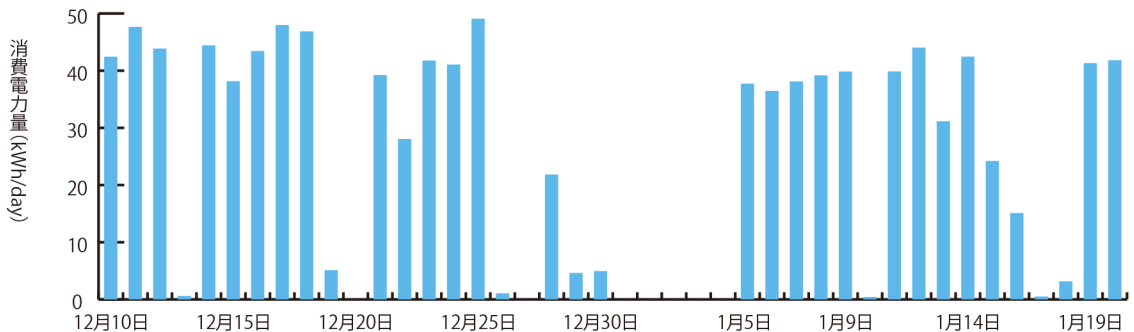


提案①については、プラントメーカーと現場技術者から製造工程に支障が出るとの見解があり、実施は見送られた。

しかし、実施を見越して、測定した結果から2点(デマンド装置の導入と変圧器の統合)を改めて提案した。

提案①について、電力使用量を測定し、省エネ前後のエネルギー使用量の変化を調べた。

コンプレッサの消費電力



実施可能性のある機器の現状のみの測定となった